

# 上越連盟発足20周年のご挨拶



上越ソフトバレーボール連盟

会長 高橋 守夫

上越ソフトバレーボール連盟は、2003年（平成15年）7月設立以来、20周年が経過いたしました。バレーボール協会をはじめ、新潟県連盟や各支部連盟、各所属団体を含むソフトバレーボールに携わる皆様からのご理解やご協力、諸先輩からご尽力をいただいた成果であり、継続できてこれたものと思います。

コロナ禍による活動の自粛から大会や行事の中止が相次ぎ、その影響を大きく受けて、ソフトバレーに参加する者が激減してしまいました。更に職場や家庭事情も相まって、離れてしまった仲間が多くなっていった実情ではありましたが、今年度から感染防止対策が緩和され、参加者も少しずつ増えて、今後への展望が明るくなってきております。

当連盟としましても、参加する皆様とより一層の団結を図りながら、以前のような活気ある活動に戻す努力をしていきたいと考えている次第です。

さて、連盟20周年の中には、2015年に全国大会開催を経験し、県連が主催とする県予選会や講習会等の行事を主管で行うなど、実績を重ねているところで、昨年10月には2016年以来となる北信越フェスティバル大会の開催、上越連盟一丸となって無事に閉幕することができました。

例年における主要大会の、笹井杯・中山杯・モルテン杯・市民スポーツ祭・上越市合併記念の5大会に加えて、連盟20周年に合わせて新設大会を今回実施いたします。

今後もより多くの皆様からこれらの大会へ参加していただけるよう、離れた仲間も戻ってこれるような機会になればよいと思います。

県連や協会の指導の下、上越連盟も更なる発展になることを祈念し、受け継がれている元来のスローガン「いつでも・どこでも・誰とでも・いつまでも」を念頭におき、ソフトバレーボールを楽しんでいただければ幸いです。



公式ホームページをご覧ください、当連盟の活動内容や大会開催状況及び申し込み等にご利用ください

上越ソフトバレーボール連盟公式ホームページ

<http://www.kisnet.or.jp/~jsvf-vb/>